

## 9 | 歳からの補聴器デビュー！



コンパクトで着けても目立ちません。  
色もよくお似合いです。

当店では、「補聴器」も販売しています。もちろん、聴力測定や調整等はパナソニックのプロが専門の機器を使い、正確に行います。お買い上げ戴いた補聴器のメンテナンスを兼ね、お困り事を伺いに、訪問しています。

6月に購入された、お一人暮らしの91歳のお客様は、初めての補聴器を両耳タイプにされました。普段から来客の「ピンポン」の音が聞こえなかったり、テレビの音量が大きいと言われ、日常生活で色々支障があったようです。ご購入された翌日「私、補聴器をやめます」と言われました。ご高齢者にとっては耳に装着することも大変難しく嫌になるそうです。ご不満を改善しようと、毎日合間を見て通いました。2日、3日たっても、「これは左用？右用？」と最初に説明したことの繰り返しで、ご高齢者には難しかったのかなと心が折れそうでした。説明書では難しいので、用紙に「補聴器の着け方」を書いて差し上げました。それをもとに何度も何度もレッスンを行いました。

4日目に変化が見えました。覚えてないと言いつつも、体で覚えているようで、装着するしぐさもスムーズになっていました。6日目に訪問した際には、「昨日、あなたがいない間に、手書きの説明書を見て復習したの」といって説明書を見ながら装着していただきました。でも、8日目、9日目には、昨日のことは嘘のように「着け方を忘れてしまったわ」と言われ、説明書を見てもなぜかスムーズに行きません。装着のほかにも、外す時には電源を切ったり、電池交換の方法をお教えたり、まだまだ覚えていただくことが2、3点あるので夏場の忙しさも重なり、気が遠くなりそうでした。

10日、13日と間隔が空きながらも通って、まだまだ電源の切り方も完璧に理解できてないまま、店の売り出しが始まり、忙しくて10日ほど訪問を空けました。正直、久しぶりに訪問するのは少し勇気がいりました。「やっぱりやめる」と言われなかなと不安でした。訪問してケースを見ると、なんと、きちんと両耳とも電源を切っていました。驚きと嬉しさがこみ上げてきました。「あなたがいない間に何回も食堂に行ったわ」と、装着するのも苦手意識がなく、驚くほどスムーズにされて戴きました。大阪の娘様からも毎日「ちゃんと毎日、練習してね」と励ましの電話があったそうです。母親想いのご家族の助けもあったの成果だと思いました。「電池が無くなった時の、交換方法を教えて」と、次のステップに向けて前進した様子で一つの壁を乗り越えた



手書きの説明書

ようで、すごい進歩です！今までの努力が報われました。普段の生活音がよく聞こえるので、今まで静かだった食堂が賑やかに聞こえたりと生活に変化があるそうです。ピンポンの音がよく聞こえているようです。

お客様から「近くのフカミさんじゃなければ着けられなかったわ」とお言葉を頂きました。有難うございます。91歳からでも補聴器デビュー出来ましたね。

フカミは初めての補聴器を応援します！

**9月27日(土)・28日(日)**  
**無料聴力測定会・補聴器試聴会を行います！**  
**パナソニックの「補聴器号」がフカミに来ます！**



聴力測定の為の**防音室**を備えた車です。各種補聴器も取り揃えてお待ちしております。

皆様のご来場、お待ちしております。

## 鯉も待ってた、まとまった雨

今年は7月からとにかく暑くて、雨も極端に少なく、どんどん水位が下がる富田川を毎日心配していました。あるお客様から、「ダルマ寺の池が干乾びてきてるよ」と聞き早速見に行きました。いつものダルマ寺の光景と違い、手前に砂利が現れています。水辺に何か白いものがあるなと目をこらすとミイラ化した鯉を発見。水位が下って、白鷺に狙われたらしいです。

9月に入って、やっとまとまった雨も降り、気になるので再びダルマ寺に行くと水位も元通りに。鯉も元気に泳いでいて、いつもの景色に戻っていました。ほっとしました。

今年は、地域により集中して豪雨が降るし、巨大な竜巻も発生したりと恐い異常気候。どうか大きな台風などが来ませんように…



ミイラ化した鯉



水位が戻りました